

東大野球部

New!

メールマガジン

Vol.69

11月あいらび

桜の季節もいっしか過ぎ、葉桜の季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

東大野球部では、いよいよリーグ戦が今週末から始まるということで、練習も最終調整の段階に入っております。今シーズンこそは勝利をつかみ、皆様のご声援に応えたい思いでありますので、皆様どうぞ神宮球場にお越し下さい。応援宜しくお願い致します！

今後の予定

〈春季リーグ戦〉

4月13日	東大 11:00 法大	立大 13:30 慶大
14日	慶大 11:00 立大	法大 13:30 東大
20日	早大 11:00 東大	立大 13:30 明大
21日	明大 11:00 立大	東大 13:30 早大



学生コーチに聞く！期待の選手

春季リーグ戦の開幕までとうとうあと3日となりました。そこで今回は学生コーチを務める2人、木村駿佑学生コーチ（4年・修道）と芦田拓人学生コーチ（3年・私立武蔵）に期待の選手とその理由を聞きました！

木村コーチに聞く！期待の選手は？

①白砂投手

理由は2つありますが、1つ目は高校の後輩だからです。2つ目は冬から春にかけて投手陣の中で一番成長したと感じているからです。「修道魂」を神宮で見せつけて欲しいと思っています。



修道高校出身の2年投手。一冬を越え制球が安定し、持ち前の球威にも磨きがかかった。力強い打撃も魅力。

②下嶋内野手

内野ならどこでもできますという姿勢など、試合に出たいという気持ちが一番伝わってくる選手だからです。気持ちの面でブレが無さそうで、まだまだ上手くなってくれると思います。



芦田コーチに聞く！期待の選手は？

仙台二高出身の2年内野手。自主練でも積極的にノックを欲しがる姿勢はチームの鑑。得意のバッティングに加え守備の安定に期待がかかる。

①笠原捕手

チームきっての強肩強打に加えて、春のオープン戦でインサイドワークにも磨きがかかってきました。攻守の軸として、笠原にはベストナイン級の活躍を期待せずにはいられません。勝利を最前線で引っ張ってほしいですね。



甲陽学院出身の3年捕手。2年秋に強肩を見込まれ、内野手から捕手へ転向。定評のあるバッティングにも注目。

②中杉内野手

試合・練習において抜群の発信力を誇り、苦しい場面でも前を向いて強くプレーするところのできる中杉の強いハートは勝利目前での守りまでチームに必要不可欠です。また、簡単に凡退しない粘り強い打撃にもぜひご注目ください！



筑波大附属駒場高出身の3年内野手。昨秋はスタメン落ちの屈辱を味わったが、春秋ともに新人戦のキャプテンを務めた。持ち前のセンスに期待。

③藤原投手

神宮と言つ舞台や目の前の強打者に物怖じしない心と、その心ゆえに強く振り抜ける腕が藤原の持ち味です。貴重なサウスポーターとして、白砂と共に好ゲームの立役者となつて欲しいと思います！



芝高校出身の2年投手。関・辰亥・白砂と同学年投手が神宮デビューをはたす中、どんな状況での登板にも動じない姿勢に期待がかかる。

編集後記

今回の特集はいかがでしたか。

昨秋に新チームとなつてから初めてのリーグ戦が開幕しようとしています。長かった冬の練習期間や福岡合宿、数多くのオープン戦を経て一層成長した選手の姿を、神宮球場で見せできればうれしいです。そして何より「春1勝」というチームの目標を必ず達成し、皆様と喜びを分かち合いたいと思っております。

今後とも温かいご声援をどうぞよろしくお願いいたします。



お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5700

メールアドレス office@tokyo-bpc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

